

## 2024年度 大学院仏教学専攻(博士後期課程) 日本語【出題意図】

本試験問題は、博士後期課程で研究を希望する留学生に対して、日本語による学術的文章の読解力・要約力・概念把握力・日本語運用能力(語義・漢字・読解)を総合的に確認することを目的としている。具体的には、「宗教」に関連する文章から、専門的立場に踏み込みすぎず、文章理解に即して整理・理解・表現できるかを確認することを主眼とする。

### ○各設問の出題意図

#### ・問 1

自説や一般論ではなく、設問文に即して筆者の定義を要約できるかを問う。

#### ・問 2

設問文に提示される文章を理解し、因果関係を整理して説明できるかを測る。

#### ・問 3

設問文中の言い換え表現を把握する力を確認する。

#### ・問 4

設問文に示された定義・特徴を構造的にまとめる能力を測定する。

#### ・問 5

博士後期課程で研究を進めるうえで最低限必要な基礎知識を日本語で簡潔かつ説明的に表現できるかを確認する。

#### ・問 6

博士後期課程で研究を進めるうえで最低限必要な漢字語彙の読解力を確認する。

#### ・問 7

博士後期課程で研究を進めるうえで最低限必要な漢字語彙の運用能力を確認する。